

## 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画 課	内線等	97-1121
----	-------	--------	-----	---------

事業コード		事務事業名	法定交納付金事業		
根拠法令等	モーターボート競走法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇

### ②事務事業の内容

対象（受益者）	競艇事業施行のため
手 段	競艇舟券売り上げの一部を日本船舶振興会等に交納付することによって
想定する成果	海洋船舶関係事業、公益・福祉事業、海外協力援助事業等に寄与する。

### ③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
日本船舶振興会交付金	1,632,473千円	1,423,801千円	1,118,008千円
公営企業金融公庫納付金	566,782千円	493,511千円	385,584千円
県モーターボート競走会交付金	634,115千円	570,002千円	475,566千円

### ④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	3種類の交納付金の率	—
成果指標の説明	競艇売上の(3.4%+1.2%+1.05%)	—

### ⑤事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別 会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	5.65%
	実績	5.65%	5.65%	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
事業費	事業費	2,833,370	2,487,314	1,979,158
	人件費	3,247	3,214	3,312
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	2,836,617	2,490,528	1,982,470
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,836,617	2,490,528	1,982,470

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	ナイターレース開催により、他の施行者より多く納付しており、貢献度は高い。
経済効率性	2	2	舟券売上が低下しても、納付率の改定がないため、経営を圧迫している。
事務効率性	3	3	売上に対して納付率が定められているため、スムーズに納付事務ができる。
必要性	3	3	法で定められており、事業運営上必要である。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	競艇事業は、海洋船舶事業、公益増進のために行うものであり、法で定められた日本船舶振興会、公営企業金融公庫等への納付は必要である。
------	---	---	------------------------------------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

売上低下とともに、法定交納付金も経営を圧迫しており、施行者の中央団体である全国モーターボート施行者協議会を通じて、納付率の引下げを関係先にお願いしている。

⑧今後改善すべき点

納付率の引下げを関係先に粘り強くお願いしていく。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画課	内線等	97-1121
----	-------	-------	-----	---------

事業コード		事務事業名	蒲郡競艇運営研究懇談会事業		
根拠法令等	蒲郡競艇運営研究懇談会規約	A法令	B条例	C規則	Dその他

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇

### ②事務事業の内容

対象(受益者)	競艇事業を運営に対する
手段	諸問題等解決のために研究及び実施することにより
想定する成果	売上向上、経営安定化に資する。

### ③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
先進地視察	やまと競艇学校・福岡競艇場	尼崎競艇場・ポートピア神戸新開地	未定

### ④成果指標

成果指標名	① 事業費の蒲郡市負担金割合	② —
成果指標の説明	蒲郡市負担額/総事業費×100	—

### ⑤事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別 会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	6.7%	30.6%	32.4%
	実績	9.5%	50.9%	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
事業費	事業費	1,102	597	937
	人件費	4,059	4,018	4,140
	(人数)	0.5	0.5	0.5
	合計	5,161	4,615	5,077
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,161	4,615	5,077

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	他の競走場、ボートピアを視察することによって、情報交換、施設、設備等の状況調査ができた。
経済効率性	2	1	
事務効率性	2	1	
必要性	2	2	売上が厳しい時期でもあるので、先進地視察が即、当競艇場事業運営に反映しがたい。
小計	8 /12 満点中	6 /12 満点中	
市民参加度	1	1	競艇事業の現状を市民の代表者である議員に理解してもらっている。
合計	9 /15 満点中	7 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	C	C	
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

先進的な競走場等を視察することで、種々の問題についての検討ができた。

⑧今後改善すべき点

懇談会のあり方について検討する必要がある。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画課	内線等	97-1131
----	-------	-------	-----	---------

事業コード		事務事業名	上空通路建設事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇

### ②事務事業の内容

対象（受益者）	地元住民のため
手 段	J R 三河塩津駅から競艇場ボートタワーまでの上空通路を建設し
想定する成果	競艇ファンと地元住民との分離を図る。

### ③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度までの実績	平成16年度実績	平成17年度計画
委託（設計等）	149,184		
用地補償	583,693	—	—
工事（外-）	1,494,489		

### ④成果指標

①

②

成果指標名	事業達成率①	事業達成率②
成果指標の説明	当該年度までの累積額／総事業費×100	用地補償済額／用地補償総額×100

### ⑤事業の進捗状況

( モーターボート競走事業特別会計 )

(千円)

		平成15年度までの決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	49.4%	—	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	70.7%	—	—
事業費	事業費	2,227,366	0	0
	人件費	2,435	2,411	2,484
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	2,229,801	2,411	2,484
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,229,801	2,411	2,484

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	1	1	
経済効率性	1	1	上空通路の建設費約20億を見込んでいるが、完成しても売上げの向上はあまり期待できない。
事務効率性	1	1	地権者との用地交渉が進んでいない。
必要性	2	2	最近の競艇ファンは、競艇を健全なレジャーとして楽しんでおり以前より地元住民と分離する必要性は低くなっている。
小計	5 /12 満点中	5 /12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	5 /15 満点中	5 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	C	C	以前より競艇ファンと地元住民を分離する必要は低くなっているが、今後も舟券売上げの動向をみて建設する必要があると考えられる。
------	---	---	---------------------------------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

ナイターレース開催により早期完成が望まれるため、ルートを西よりに変更し、用地買収を進めている。
-------------------------------------------------

⑧今後改善すべき点

舟券売上げが低下してしている中で、建設資金の捻出が厳しい状況ではあるが、今後も建設用地買収に向けて努力したい。
---------------------------------------------------------

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

# 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画課	内線等	97-1131
----	-------	-------	-----	---------

事業コード		事務事業名	場内施設委託事務事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

## ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
にぎわいと活力あふれるまちづくり	競艇

## ②事務事業の内容

対象（受益者）	競艇事業のために
手 段	場内各設備等の点検委託を行うことにより
想定する成果	来場したファンの快適さを維持する。

## ③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
主な委託業務	実況テレビ放送運用委託 競艇場設備管理委託 オンショップ 競走衛星中継業務 場内機器運転管理委託 昇降機設備保守点検委託 中央監視装置保守点検委託	実況テレビ放送運用委託 競艇場設備管理委託 モーターボート記念競走衛星中継業務 場内機器運転管理委託 昇降機設備保守点検委託 中央監視装置保守点検委託	実況テレビ放送運用委託 競艇場設備管理委託 場内機器運転管理委託 昇降機設備保守点検委託 中央監視装置保守点検委託 ユスリカ駆除委託

## ④成果指標

成果指標名	①	②
委託件数	委託件数	委託料総額
成果指標の説明	委託件数	委託料総額

## ⑤事業の進捗状況 ( モーターボート競走事業特別会計 ) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	71件	64件	—
成果指標 ②	計画	—	—	215,087千円
	実績	265,126千円	257,190千円	—
事業費	事業費	265,126	257,190	215,087
	人件費	5,682	5,625	5,796
	(人数)	0.7	0.7	0.7
	合計	270,808	262,815	220,883
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	270,808	262,815	220,883

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	トラブルもなく業務が遂行された。
経済効率性	2	2	専門的知識・技能を要する外部の人材を活用することにより、相応の経済効率性が発揮できた。
事務効率性	2	3	
必要性	3	3	設備等の維持管理上必要である。
小計	10 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	10 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	設備等の故障を未然に防止するため今後も必要である。
------	---	---	---------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

<p>契約金額については、委託内容を精査し、契約金額が前年度を上回らないように努力している。</p>
----------------------------------------------------

⑧今後改善すべき点

<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託契約100万円以上の業者に、競艇場の現状を説明し、委託料の見直しをする。</li> <li>・常駐委託業務について、発売体制、入場者数等の変動に合わせた常駐人数に見直しをする。</li> </ul>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

⑨平成18年度予算に反映する項目

<p></p>
---------

⑩組織、人員に関する提言

<p></p>
---------

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画課	内線等	1131
事業コード		事務事業名	駐車場用地管理事業	
根拠法令等		A法令	B条例	C規則 Dその他 <b>Eなし</b>

### ①総合計画での位置付け 基本目標

にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名 競艇
------------------	-----------

### ②事務事業の内容

対象(受益者)	競艇事業のために
手 段	競艇場周辺に無料駐車場を用意し、適正に管理することにより
想定する成果	車で来場するファンの利便を図る。

### ③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
駐車場用地賃借料	56,611,728円	58,037,580円	58,749,427円
駐車台数	乗用車駐車台数(場外含)	乗用車駐車台数(場外含)	—
開催日数	228日 570,851台	241日 654,612台	

### ④成果指標

成果指標名	① 一日当たりの利用台数	② 駐車場利用率
成果指標の説明	総台数/開催日数	(日駐車台数/日駐車可能台数×開催日数)×100

### ⑤事業の進捗状況 ( モーターボート競走事業特別会計 ) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	2,504台/日	2,716台/日	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	60.3%	65.4%	—
事業費	事業費	56,612	58,038	58,749
	人件費	1,623	1,607	1,656
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	58,235	59,645	60,405
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	58,235	59,645	60,405

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	2年毎の契約で約半数の契約を毎年行っている。
経済効率性	2	2	平成16年度は利用者が増加したが、売上低下に伴い利用数が減少傾向にある。
事務効率性	2	2	
必要性	3	3	ファンサービスの一環で、無料駐車場を提供することは必要である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	0	0	
合計	9 / 15 満点中	9 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	C	一般レースでは、利用者の少ない無料駐車場もあるが、来場者の50%弱が車を利用されており、ファンサービスのためにも必要である。
------	---	---	----------------------------------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

契約更新時に土地所有者より、賃借料を増額するように要望があるが、契約書（案）の賃借料でお願いしている。
-----------------------------------------------------

⑧今後改善すべき点

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成16年度事務事業評価表

担当	競艇事業部	経営企画課	内線等	97-1111
----	-------	-------	-----	---------

事業コード		事務事業名	大型物件リース事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
にぎわいと活力あふれるまちづくり	

### ②事務事業の内容

対象（受益者）	競艇事業運営のため必要な大型映像装置、投票設備等の多額の資金を要する物件を
手 段	競艇関連団体が実施しているリース制度を利用することにより整備し
想定する成果	競艇事業の経営健全化を図る

### ③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
マーケット 発券機	36,677	リース満了	
マーケット 自動販売機	14,648	リース満了	
ナイター用照明設備	408,225	リース満了	
三連勝式投票設備	63,373	63,373	63,373
投票システム	260,639	260,639	260,639
自動販売機	49,638	119,131	119,131
中央監視装置		10,603	21,206

### ④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	事業返済率（平成15年度～平成21年度）	
	リース返済総額／総返済額×100%	

### ⑤事業の進捗状況（ モーターボート競走事業特別会計 ）（千円）

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	31.2%	48.1%	65.5%
	実績	31.2%	48.1%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	833,200	453,746	464,349
	人件費	2,435	2,411	2,484
	(人数)	0.3	0.3	0.3
	合計	835,635	456,157	466,833
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	835,635	456,157	466,833

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	単年度で高額となる負担額が平準化されている。
経済効率性	2	2	業界関係者が行っているリース事業で、リース期間満後は、所有権が市へ移転するので効率的である。
事務効率性	3	2	リース物件の機種選定や価格決定は、市が行うことになっており、その事務とリース申込みの作業はあるが、概ねスムーズである。
必要性	3	3	大型映像装置等の多額の資金を要する機器を整備するためには、このリース事業を活用することは必要である。
小計	11 /12 満点中	10 /12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	11 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	売上向上とファンサービスのため、リース事業を利用しナイター照明設備、大型映像装置等を整備してきたが、今後も多額の資金を要する機器等の整備については、単年度収支を考慮してこの事業を活用する必要がある。
------	---	---	-----------------------------------------------------------------------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

物件価格の決定は市に委ねられてらるので、設計金額、見積金額を極力低くするように努め、リース料を抑えるようにしてきた。

⑧今後改善すべき点

今後もリース事業を利用して機器等を整備する場合は、設計金額等を精査し入札等による価格の決定を行い、より一層リース料を抑えるように努める。

⑨平成18年度予算に反映する項目

競艇事業の売上と収支のバランスを考慮して、老朽化した大型映像装置の更新、臨時従事員の減少に伴う自動販売機の増設をしたい。

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載